

(別紙②) 2026全大阪Ⅱフィギュアスケート選手権大会ジュニアB級以下の課題

※2026年8月更新

クラス	時間	PCS係数	転倒	ジャンプ				スピン			ステップ・シークエンス
				最大数	コンビネーション or シークエンス (ジャンプ2個で構成)	ワルツ ジャンプ	その他	最大数	1ホ°ジション	コンビネーション	最大数
ジュニアB	2分	1.8	-0.2	4	最大2回	×	・第一ジャンプは異なった4種類 (回転数が異なっても同じ種類) ・同じ種類のジャンプは2個まで (回転数が異なっても同じ種類) ・1つはアクセル型 (シングル以上のアクセルジャンプが必要)	2	○ (5回転以上)	○ (6回転以上)	1
C							・第一ジャンプは異なった4種類 (回転数が異なっても同じ種類) ・同じ種類のジャンプは2個まで (回転数が異なっても同じ種類)				
ジュニアC	1分	1.5	-0.2	4	最大1回	×	・第一ジャンプは異なった4種類 (回転数が異なっても同じ種類)	1	○ (5回転以上)	—	1
D	1分	1.2	-0.2	4	最大1回	○	・第一ジャンプは異なった4種類 (回転数が異なっても同じ種類)	1	○ (5回転以上)	—	—
ジュニアD											
ジュニアE	1分	1.0	-0.2	3	×	○	・全て異なった種類 (回転数が異なっても同じ種類)	1	○ (5回転以上)	—	—

※記載以外については、ISUルールに則って判定

※全てのスピン・ステップは、レベルBで評価
 ※全てのスピンは、フライング、足換え任意
 ※ステップ・シークエンスは、リンクの短辺フェンスから
 短辺フェンスのおおよそ1/2あれば認定

※ステップ・シークエンスは、ISUコミュニケーション

No.2788 (2026-2027) の新しい難度レベル基準を適用せず、
 2つの難しいターン・ステップがなくてもレベルBと判定する。